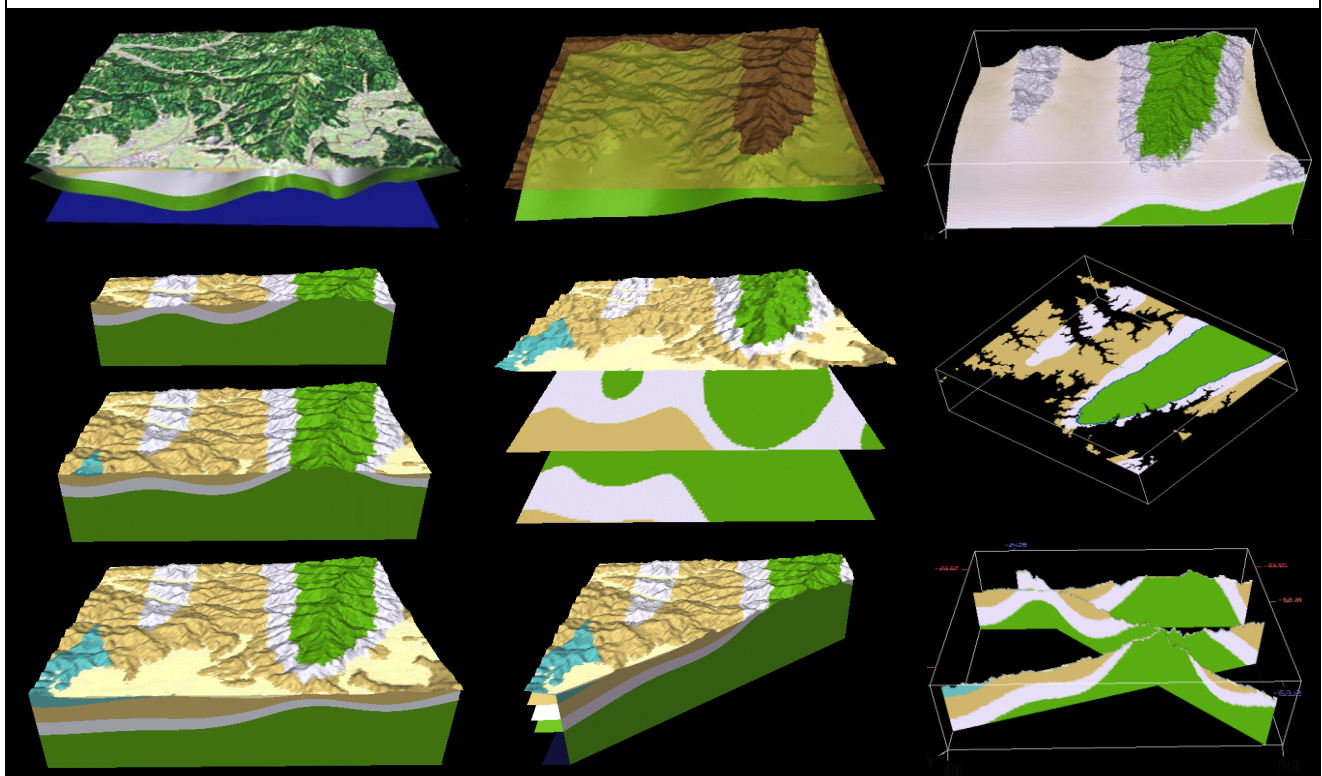
	シリーズ名	GISおよびWeb-GISによる3次元地質モデルの構築
	氏名・所属・役職	升本眞二・理学研究科生物地球系専攻・教授

<概要>

地質情報は我々の生活の基盤を支える時空間情報の重要な要素の1つです。環境や防災などの問題解決,あるいは地下利用などには,地質情報は不可欠であり,その必要性は高まっています。このような社会の要求に答えるために,地質学に基礎をおいた地質情報の処理・活用に関する理論構築,およびシステム開発等を行っています。高精度で信頼性の高い地質情報を,各種の問題解決に有効に利用できる情報として発信することが研究の目的です。

地質学的な各種の情報(ボーリングデータ,野外調査データなど)をデータベース化し, GIS(地理情報システム)を用いて, 地下の3次元空間の地質体の分布を表す3次元地質モデルを構築する研究, Web-GISを用いてこれらの地質情報を発信する研究などを行っています。



3次元地質モデルの表示例 (各種断面図, サーフェース, ソリッド, ボクセルモデルなど)

<アピールポイント>

研究開発に用いるシステム・ソフトウェアは基本的にフリーオープンソースソフトウェア(FOSS)を用いていますので,誰でも利用,活用,および,さらなる開発が可能です。また,それらの普及のための研究も行っています。例えば,世界的に利用されているFOSSのGISであるGRASSの国際化・日本語化には私たちの研究が活かされています。

<利用・用途・応用分野>

知的基盤, 防災, 環境, 地下空間, 時空間情報, 3次元可視化など。

キーワード	地質情報, 3次元地質モデル, GIS, Web-GIS, FOSS
-------	------------------------------------